

じい はな
お爺さんになった花

むかしはなし
昔話には、お爺さんが主役しゅやくになっているお話はなしがたくさんあります。「かぐや姫ひめ」のお爺さんは、「竹取たけとりの翁おきな」と呼ばれていますが、「翁」とは、「お爺さん」と言う意味いみです。

さんがつ
3月になると、色々いろいろな草くさの花はなが咲きだします。その中なかに、赤紫あかむらさきの花はなが白しろい毛けで覆おおわれた、尨むくいぬ犬いぬのような花はながあります。

しがつごろ
4月頃に、赤紫あかむらさきの花はなが無なくなくても、白しろい毛けはどんどん伸のびてゆき、5cm位くらいの長ながさになります。

すがた
その姿すがたがお爺さんお爺さんの白髪頭しらがあたまによく似にているので、「お爺さんお爺さんにそっくりな草」と



花が咲いた頃の翁草

い^{いみ}の意味の「翁^{おきなぐさ}草」という名^{なまえ}前^つが付けられました。

この白く長い白髪^{ねもと}のような毛の根本には、種^{たね}が付いていて、強^{つよ}い風^{かぜ}に吹^ふかれて花^{はな}から離^{はな}れ、タンポポのように風^のに乗^のって遠^{とお}くまで飛^とんで行^いきます。

韓^{かんこく}国^{こく}では、「ハルミコツ（おばあちゃん草）」
と^よ呼^{ちゅうごく}ばれ、中^{ちゅうごく}国^{こく}では
「白^{はくとうおう}頭^{とう}翁^{おう}」と^{はくとうおう}呼^{ちゅうごく}ばれて
漢^{かんぽうやく}方^{ほう}薬^{やく}に使^{つか}われま^すす。

広^{ひろ}い海^{うみ}の上^のをフワフワと飛^とんでい^いった種^{たね}があ^あったのでし^しょうね。



4月頃の翁草

百花園探検カード No010

制作 百花園サポート士隊

墨田区東向島 3-18-3 向島百花園内

協力 白鬚神社（隅田川七福神の内 寿老神）

墨田区東向島 3-5-2

(3611) 2750

後援 墨田区教育委員会